

～下記の研究を行います～

『股関節手術の周術期管理・合併症治療の多施設調査と人工知能構築』

【研究の主宰機関】 大阪大学大学院医学系研究科器官制御外科学整形外科学

【研究代表者】 上村 圭亮

【研究の目的】 大阪大学整形外科の関連病院や協力機関で行われる股関節手術の周術期管理や合併症治療の実態を調査する。過去 10 年間の後ろ向き調査を行う。周術期管理や合併症治療の標準化を行い、今後 5 年間の前向き調査を行い、周術期管理の改善を評価する。得られたビッグデータを用いて全身状態把握（例：骨粗鬆症）、合併症管理を可能とする人工知能を構築する。

【研究の期間】 研究許可日～2026 年 3 月 31 日

【研究の方法】

●対象となる患者さん

2011 年 4 月 1 日から 2026 年 3 月 31 日までに当院で人工股関節全置換術を受けられた患者さん

●利用する試料・情報の種類

試料：なし

情報：A 術前情報

年齢、性別、身長、体重、ASA score、原疾患、併存症、血液検査、Covid-19 スクリーニング検査、画像検査（X 線、CT、MRI、骨密度検査）等

B 手術情報

術式、手術時間、出血量、手術計画、使用機種、術中合併症等

C 術後情報

術後合併症（出血、感染、骨折、脱臼、偽関節、神経障害、血栓塞栓症を含む血管障害、他臓器障害）、再手術とその原因等

●外部への情報等の提供

大阪大学大学院への情報等の提供は、患者さんを特定する情報（氏名等）は記載せず登録番号に置きかえ、外部記憶媒体を郵送することで特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。患者さんと登録番号を結びつける対応表は、当院の研究責任者が保管・管理します。大阪大学に集められたデータは、人工知能構築のため奈良先端科学技術大学院大学へ提供されます。

●研究組織

①研究を実施する全ての共同研究機関及び研究責任者

1. 大阪急性期・総合医療センター 清水 孝典
2. 大阪労災病院 山村 在慶
3. 関西労災病院 安藤 渉
4. 住友病院 津田 晃佑
5. 独立行政法人国立病院機構大阪医療センター 岩佐 諱
6. 独立行政法人国立病院機構大阪南医療センター 中原 一郎
7. 独立行政法人地域医療機能推進機構大阪病院 岡本 恭典
8. 独立行政法人地域医療推進機構星ヶ丘医療センター 阿部 裕仁
9. ベルランド総合病院 許 太如
10. 協和会病院 田村 和則
11. 市立伊丹病院 岩田 浩和
12. 市立吹田市民病院 小柳 淳一郎
13. 奈良先端科学技術大学院大学情報科学領域 佐藤 嘉伸
14. 山口大学 坂井 孝司
15. 関西メディカル病院 前田 ゆき
16. 安藤病院 北浦 達也
17. 川西市立総合医療センター 菅野 伸彦
18. 独立行政法人国立病院機構水戸医療センター 森田 純一郎
19. シリラート病院 Chaturong Pornrattanamaneewong

②既存の情報等の提供のみを行う機関

なし

【研究の資金源】

なし

【利益相反】

臨床研究における利益相反（COI (シーオーアイ) : Conflict of Interest) とは、「主に経済的な利害関係によって公正かつ適正な判断が歪められてしまうこと、または、歪められているのではないかと疑われかねない事態」のことを指します。具体的には、製薬企業や医療機器メーカーから研究者へ提供される謝金や研究費、株式、サービス、知的所有権等がこれにあたります。

なお、本研究の利益相反についてはそれぞれの施設の利益相反審査委員会で審査され、適切に管理されています。

◎本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

◎ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

◎情報等が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としますので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

研究責任者

国立病院機構大阪医療センター

〒540-0006 大阪府大阪市中央区法円坂2丁目1-14

TEL (06) 6942-1331 (代)

整形外科 医師 岩佐 諱

研究代表者

大阪大学大学院医学系研究科運動器医工学治療学

〒565-0871 大阪府吹田市山田丘2-2

TEL : 06-6879-3552 (代)

整形外科学 講師 上村 圭亮